



広島市立大学 後援会だより

第 38 号

発行:広島市立大学後援会事務局

発行日:平成26年3月1日

〒731-3194 広島市安佐南区大塚東

三丁目4番1号

TEL 082-830-1522

御卒業おめでとうございます



《卒業式》 日時:平成26年3月24日(月) 10:00開式
場所:広島市立大学講堂「大ホール」

大学卒業、大学院修了おめでとうございます。

学位記を手にした皆さんは、大学・大学院での学修を修了された喜びと、これから就職や大学院進学など次の進路に希望がふくらんでおられることと思います。卒業生・修了生の保護者の皆さんにおかれましては、大学卒業という大きな節目の日を迎えられ、御子息の成長に思いをはせ、感慨ひとしおのこととお喜び申し上げます。

御子息が大学で得た知識・経験・培った人間関係を糧に、広島市立大学卒業生としての誇りをもって、さらに力強く躍動し、前進・飛躍していかれることを心から祈念します。また、大学卒業生には卒業記念として、広島市立大学後援会より本革製の名刺入れを贈呈します。



御入学おめでとうございます

大学・大学院御入学おめでとうございます。広島市立大学後援会としまして、心からお喜び申し上げます。

お子様・保護者の皆様ともに、晴れやかな日を迎えられ、これから始まる学業やクラブ活動など大学生活への期待に胸がふくらんでおられることと思います。

後援会は学生の保護者で組織し、キャンパスライフが充実するよう、クラブ活動・大学祭・国際交流など課外活動、就職活動、創作活動の支援のほか、傷害保険・賠償責任保険への加入、運動用品・キャンプ用品の貸出し、卒業アルバムの制作など、皆様から納付いただいた会費や事業収入を原資に様々な事業を行っています。今後、この後援会だよりなどを通じて、大学の状況などお知らせいたします。御協力をお願いいたします。



日時:平成26年4月2日(水) 10:00開式
《入学式》 (大学院は 13:30開式)
場所:広島市立大学講堂「大ホール」

保護者対象「教育・進路説明会」

今年度より全学年・全学部の保護者を対象とした「教育・進路説明会」を平成25年6月29日(土)に開催しました。後援会の総会后ということもあり約240名の保護者の参加があり、うち三割が県外からも来学され、保護者の皆様の関心の高い行事となりました。

第一部「教育・進路説明会」では青木学長が本学の教育・進路状況について説明した後、NPO法人キャリアプロジェクト広島代表理事の有田耕一郎氏が「就職活動における保護者のフォロー」と題し、就活生を持つ保護者としての支え方や心構えについてわかりやすく講演を行っていただきました。



第二部「学部懇談会」では、3年生の保護者を対象に学部ごとに分かれ、学部長、就職・キャリア形成支援委員長から教育、進路、就職状況について細かな説明がありました。また、既に内定が決まっている4年生やOBの話を通じて直接聞く場を設け、出席された保護者の方々は大変満足されておられました。

このように、学生だけでなく、保護者の皆様にも大学の情報をお届けする機会を今後も充実させていきたいと考えています。

平成26年度 学年暦・行事予定

4	4月1日(火)～6日(日) 4月1日(火)～4日(金) 4月2日(水) 4月2日(水)～5日(土)	春季休業 定期健康診断 入学式 オリエンテーション、履修ガイダンス、 新入生健康診断、交通安全講習会など 前期授業開始 前期履修手続期間 前期授業料納付期限
5		
6	6月上旬 6月14日(土) 6月20日(金) 6月21日(土) 6月22日(日) 6月28日(土)	陸上競技記録会(陸上競技部主催) 開学記念日 法律相談日 後援会理事会 プレ・オープンキャンパス 後援会総会
7	7月上旬 7月上旬～10月下旬 7月16日(水)～18日(金) 7月23日(水)～8月5日(火)	七夕ライブ 卒業アルバム個人写真撮影(来春卒業生) 前期補講日 前期定期試験
8	8月上旬～9月下旬 8月3日(日) 8月6日(水)～9月30日(火)	インターンシップ実習期間 (希望者が2週間程度実施) オープンキャンパス 夏季休業
9		
10	10月1日(水) 10月1日(水)～14日(火) 10月13日(月・体育の日) 10月下旬 10月31日(金)	後期授業開始 後期履修手続期間 月曜日の授業実施、ミニ・オープンキャンパス クリーン・キャンペーン(大学周辺) 後期授業料納付期限
11	11月1日(土) 11月1日(土)・2日(日)	後援会理事会 大学祭
12	12月1日(月) 12月19日(金) 12月24日(水)～1月4日(日)	防火・防災訓練の日 法律相談日 冬季休業
1	1月16日(金) 1月21日(水)・22日(木) 1月27日(火)～30日(金)	センター試験準備のため授業休講 後期補講日 後期定期試験
2	2月3日(火)～2月16日(月) 2月17日(火)～3月31日(火)	後期定期試験 学年末休業
3	3月上旬 3月23日(月)	西風新都駅伝大会 (学生による実行委員会主催) 卒業式、卒業・修了祝賀会



卒業祝賀会



オリエンテーション



後援会総会



オープンキャンパス



大学祭



交換留学生との交流



クリーンキャンペーン

※主に、学生・後援会関係を掲載しています。また、変更となることがありますのでご了承ください。

クラブ活動特別備品整備助成金

後援会では、クラブとして認定された団体が一般助成では賄えない高額な備品を購入する際に、別途助成金を交付しています。今年度のクラブ特別助成を交付したのは以下の団体です。

区分	団体名	申請内容		
		品名	数量	助成金額(税込)(価格×0.9)
体育系	ワンダーフォーゲル部	テント	2張	211,140円
	合気道部	柔道畳	12畳	315,000円
文化系	アカペラ regalo	マイク、スピーカー他	1式	355,500円
	自主制作映画研究会	ノートパソコン(Dell New Inspiron 15R)	1台	92,326円
	陶芸部	常圧式土練機(NRA-04s)	1台	204,142円
合 計				1,178,108円

お知らせ

1 自主研究・創作活動等の費用助成

後援会では、学生の自主研究・創作活動を支援するため、後援会に加入している学部生・大学院生を対象に、「学会発表」、「公募展出品」、「個展・グループ展開催」など自主研究・創作活動等に要する費用の一部を助成しています。

平成25年度はこれまで33名の学生に助成しています。

さらに多くの学生にこの助成制度を活用して自主研究や創作活動等に心置きなく取り組んでもらい、ますます活動が活発になっていくことを期待しています。どしどしこの助成制度をご活用ください。

2 弁護士による無料法律相談

後援会では、大学と連携して弁護士による無料法律相談会を学内において、年2回開設しています。相談日は原則として、毎年6月の第三金曜日と12月の第三金曜日とし、弁護士に大学に来てもらい、法律的な解決に向けての相談に応じています。

予約制ですので、法律上のトラブルでアドバイスを望まれる方は、あらかじめ日程を確認いただいたうえ、後援会事務局までお問い合わせください。(学生優先ですが、保護者からの相談も受け付けます。)

保健管理室だより

保健室 保健師 三村 麻由美

「感染症」と聞くと、皆さんはどのような病気を思い浮かべられるでしょうか。

乳幼児期に予防接種をしてきた百日咳や麻疹(はしか)などから、毎年流行が気になるインフルエンザ、ノロウイルスなどによる感染性胃腸炎、そして誰もがかかったことのある風邪…といった数えきれないほどの種類があります。

保健室にも年間に多くの感染症が疑われる学生の来室があります。大学は講義を受けたり、クラブ・サークルなどの課外活動をする集団生活の場です。そのため一人が感染症にかかるとすぐに感染が拡大するおそれがあります。

感染は、「感染源」「感染経路」「感染を受けやすい人」の3つの要素がそろって成立します。感染症から身を守るためには、このうちの「感染経路」を絶つことが大切です。「感染経路」はウイルスや細菌などの種類によりいくつかに分類されます。

主なものとしては、

- 1 接触感染…頻度が高い感染様式です。手洗いがされなかった場合に起こります。
- 2 飛沫感染…感染源である人が、咳やくしゃみ、会話などをすることによって、飛沫(唾液の細かなもの)が飛びます。約1mの範囲で飛散し、床に落下します。
- 3 空気感染…微生物を含む飛沫の水分が蒸発して、小粒子として長時間空気中に浮遊する場合に空気感染が起こります。

などがあります。

「感染経路」を絶つ基本となるのが、うがい・手洗い・マスクです。最近、予防のためにマスクを装着している学生を多く見かけるようになりました。健康の自己管理は社会人になると今以上に大切になってきます。「自分の身を守る」「まわりの人にうつさない」ということに目を向けてみてください。

今年度冬から大学では学校保健安全法に定められた「感染症にかかった場合登校停止とし、主治医の治癒(ちゆ)証明書を示すことで授業を出席扱いとする」という対処をとっています。万が一感染症にかかってしまったら無理をせずしっかり治療し、治ってから登校してください。(詳しい説明は、大学のホームページにも掲載しています。)



地球環境にやさしい印刷方法で作成されています
E3PA: 環境保護印刷推進協議会
シルバー認証 <http://www.e3pa.com>